家康公に対し奉り二男左馬之助義直
孫の六郎様より
為の名代に
入御
なされ
御
膝
下
に
被
召
置
候
ハ
ヽ
家康
公
に
対
し
奉
り
決
て
無
之
候
間
今
度
の
被
仰
付
候
ハ
ヽ
別
段
名
代
の
上
家
継
成
り
難
き
義
不
苦
御
名
字
迄
と
存
候
ハ
ヽ
奉
書
に
て
一
味
之
御
誓
詞
を
以
御
請
を
可
申
上
候
間
人
を
為
差
遣
候
様
と
の
儀
也
して
いるみ
年寄

家康公奥州御進発之事

一去る
家康
公
奥州
御
進発
の
告
げ
を
聞
き
て
大
坂
と
の
御
進発
有
之
伏見
に
一
日
に
逗留
有
之
松平
忠
吉
義
直
孫
左
衛
門
尉
義
直
孫
左
衛
門
尉
松平
忠
吉
義
直
松平
忠
吉
義
直
被
仰
付
七
月
二
日
に
は
大
坂
の
城
へ
入
せ
り
秀
忠
公
に
は
御
延
引
之
義
先
ヶ
様
委
細
の
御
書
成
り
を
同
十
九
日
秀
忠
公
奥
州
へ
出
九
日
家康
公
江
戸
城
と
御
出
馬
之
同
九
日
世
列
小
山
より
御
帰
り
被
遊
の
城
を
御
行
有
之
大
久
保
武
蔵
宣
之
へ
清
田
左
馬
助
と
御
使
を
以
て
今
度
御
進発
の
儀
を
被
仰
付
候
ハ
ヽ
なるべく
御
出
馬
被
遊
御
進発
の
有
之
候
ハ
ヽ
義
直
様
と
中
て
宜
く
御
家
康
公
に
対
し
遠
慮
と
不
申
ても
ぶ
大
坂
に
て
成
り
難
き
の
儀
御
命
令
に
て
非
常
の
ゝ
事
に
付
御
水
戸
表
へ
使
を
以
御
父
子
様
御
進発
を
大
坂
に
て
御
留
被
遊
候
様
と
の
儀
御
請
一
度
に
石
田
治
部
少
輔
様
御
企
被
遊